



狛江第三小学校

KOMAE 3 6

学校だより

狛江市立狛江第三小学校
校長 淋 慎一郎
月号 令和8年5月29日

「ふれあい」とは

～ 6月「ふれあい月間」に寄せて ～

校長 淋 慎一郎

曇りや雨の日が少しずつ増え、爽やかな暑さからムシムシした暑さへと変わってきました。アジサイの花も彩り始め、梅雨ももう間近という季節になりました。そこで今年の梅雨について調べてみたところ「今年の梅雨期間は全国的に平年並みか短くなる傾向」だそうです。また総雨量については「短くても梅雨前線の活動が活発になる時期もあり、平年並みか多くなる」予想でした。（ウェザーニュースより）これから田植えなど農業でもたくさん水を使いますし、水不足も懸念されていたので、この梅雨で少しでも解消されることを願っています。ただ晴れた日は、気温が25℃を超える「夏日」となり、今年の夏も全国的に平年よりも高くなる予想です。しかしそのような暑さの中でも休み時間には元気に校庭で遊んでいる三小の子ども達。休み時間はもとより、体育や生活科、理科などの活動では、保健室前の熱中症計のWBGT値を基に、熱中症にならないようにきめ細やかに対処してまいります。

さて6月は「ふれあい月間」です。ここでの“ふれあい”とは『心を通わせて親しく付き合うこと』を意味しています。つまり心の交流です。学校にはいろんな友達があります。一人一人、顔や性格がちがうのと同じように、思いや価値観、行動などもちがいます。この“ちがう”ことに出会ったときは、自分の思いや考えを一方向的に伝えるだけではなく、『対話』を通して相手の話をよく聞いて相手の思いや考えを知り、さらに共通点や相違点に気付いてお互いのことを理解していくことが重要です。その積み重ねが『心を通わせて親しく付き合うこと』につながっていくのだと思います。

金子みすゞさんの代表作である「私と小鳥と鈴と」の最後を締めくくる一節の『みんなちがってみんないい』という有名なフレーズのように、“ちがう”ことを大切に尊重し合い、心を通わせて親しく付き合うことができる、そんな子ども達の育成に努めてまいります。そのためにも、本校教職員一同、子ども達としっかりと向き合い、『対話』をしていきながら、三小を誰もが安心できる居心地のよい学校にしていきます。そして保護者の皆様におかれましては、お子様のことで、心配事や不安、悩みなどがある場合は、いつでも本校の教職員やスクールカウンセラーにご相談ください。



狛江市教育委員会
「コミュニティ・スクール通信」

今月の生活指導目標

「晴れた日は外で元気に遊び、雨の日は静かに教室ですごそう」

梅雨の時期に入っていきます。晴れている日には外で元気に遊んで体を動かし、また雨の日には、教室で工夫して遊んだり、友達と話したりするなど、落ち着いて過ごせるよう指導しています。特に、雨の日が続くと、廊下を走ったり、教室でふざけたりしてしまいがちですが、安全に過ごすためにも、状況に応じた過ごし方ができるよう子供たちに話しています。廊下歩行や室内遊びを静かに行うのは、「安全な生活」を送るためです。

晴れた日は気温が高くなります。帽子や汗を拭くタオルやハンカチをご準備ください。また、熱中症予防のために、暑さに慣れていくことも必要です。外で体を動かす時間を少しずつ延ばし、こまめに水分補給をすることも家庭でお話してください。

学校公開について

6月13日(土)に今年度二度目の学校公開があります。詳細は5月8日(金)にミマモルメにて添付しました案内をお読みください。時間割は6月5日頃にミマモルメにてお知らせします。この日は、コミュニティスクールである二中、三小、六小が同時に学校公開、引き渡し訓練を実施します。実際に災害があった際を想定して、同日開催となりました。引き渡し訓練の詳細は5月27日にミマモルメにてお知らせしておりますので、必ずお読みください。この日は自転車での来校を禁止していますので、お気をつけください。また、学校公開の際は、不審者対策として保護者の方にネームプレート着用の徹底をお願いしています。着用をお願いいたします。